

# たるさぼ通信



第24号 令和7年9月1日  
発行：小樽市福祉総合相談室  
「たるさぼ」

皆さんこんにちは。小樽市福祉総合相談室「たるさぼ」です！（以下「たるさぼ」と省略）  
私たち「たるさぼ」は、H27年4月1日に小樽市が開設した「仕事」や「生活」などで悩んでいる方の相談支援機関です。専門の相談員がお話を伺い、問題解決のためにサポートします。相談は無料です。

## 出張相談会開催のお知らせ

たるさぼでは、毎月、出張相談会を開催しております。

「市役所には行きにくい」「市役所に行くほどではないけれど、気になることがある」といった場合など、お気軽にお立ち寄りください。お仕事や生活、ご家族についてのお困りごとなど、共に考えたいと思います。

また、今年度中にハローワークでの出張相談会の開催も検討しております。日程等につきましては、決まり次第、改めてご案内させていただきます。



**【開催日時】**  
毎月最終火曜日 10時15分～14時  
※当日祝日の場合は前週火曜日  
※9月のみ月曜日開催です！  
**【開催場所】**  
ウイングベイ小樽五番街1階  
済生会ビル3階

今後の開催日程	
R7年9月29日（月）	10時15分～14時
R7年10月28日（火）	10時15分～14時
R7年11月25日（火）	10時15分～14時
R7年12月23日（火）	10時15分～14時
R8年1月27日（火）	10時15分～14時
R8年2月24日（火）	10時15分～14時
R8年3月24日（火）	10時15分～14時

## 職員の紹介

たるさぼの職員異動が3名ありましたので、ご報告いたします。就労準備支援員については、4月から着任しておりましたが、報告できていなかったため、今回ご挨拶いたします。今後、相談等で関わることがあると思いますので、よろしくお願いいたします。



### 福祉総合相談室主幹 岩瀬 史明

4月より福祉保険部福祉総合相談室自立支援担当主幹になりました岩瀬です。もともと医療系（国保・病院・保健所）の職場勤務が多かったのですが、その後福祉関係の配属が多く、市役所在籍31年のうち9年目に突入しています。趣味というほどのものではありませんが、現在、冬はSAJ スキー指導員をしています。みなさん、よろしくお願いいたします。



### 相談支援員 川村 寛之

7月より相談支援員に着任しました。  
これまでは介護老人施設の相談員やケアマネジャーの仕事をしてきました。

趣味は登山とスキーで休みの日は山にすることが多いです。仕事や生活の困りごとの解決に向けて、一緒に考えていきたいと思しますので、よろしくお願いいたします。

### 就労準備支援員 隅田 貴子

はじめまして、4月から就労準備支援員に着任しました、隅田貴子と申します。  
7年ほど札幌市の生活困窮者の就労支援員をし、5年ほど障がい者の就職、生活相談員に従事してきました。

趣味は小説を読むこと、ミステリーを主に読みます。裁縫も5年ほど前から始めた趣味で、まだまだ上手とは言えませんが、これからもチャレンジしていきたいと思っています。



## 就労準備プログラムについて、最近の様子



4月より就労準備支援事業のプログラム内容を一部変更しました。

具体的には、コミュニケーションをとる機会を増やし、日常生活で役に立つようなセミナー（防災、身だしなみ、調理、ストレッチなど）の開催、特に力を入れているのは、「ワークトレーニング」という作業を行う取り組みです。これは、集中力や達成感を養うことの他に、ご本人の得意なこと、苦手なことを知る機会を作ることで、自身の適性を知り、仕事を探す上での参考にしてもらうことを目的としています。

他には体育館でバトミントン、卓球、座ってできるストレッチなどを行い、今まで以上に身体を動かすことにも力を入れています。

面談を重ねながら、ご本人の気持ちや考えを確認し、最終的なゴールとしての就労に向けて一緒に考えていきます。

進め方はその方に合わせて相談しながら対応していきます。

準備プログラムの見学や体験はいつでも行っています。

プログラム参加が安定してきたら、ボランティア活動を提案させていただきます。実践の中でできることを確認して、仕事への自信をつけて行ってもらいたいと思っています。

集団でのプログラムに抵抗がある方は個別に対応します。



まずは気軽な気持ちでご相談ください！

**【調理実習】**

炊飯器で作るチョコケーキとフライパンで作る蒸しプリン  
どちらも簡単で美味しくできました

**【ワークトレーニング】**

この見本と同じようにクリップをつけてもらい、時間を測ります

**【漢字パズル】**

一文字の漢字を二つに切り、漢字を完成させるゲームです。皆さん真剣に取り組んでいました

**【コミュニケーショントレーニングの様子】**

すごろくトークでは、付箋に皆さんが聞きたいことを書いてもらい、すごろくゲームをしてお互いのことを知る機会を作ります。新たな発見もあり、盛り上がりました！

トークテーマを決めてみんなで話し合います。最近では「防災について」「私のトリセツ」を数回に分けて完成させて発表しました！

**【ボランティア体験】**

図書館に返却された本を仕分けし、元の場所に本を棚に戻す作業を行います

## Kさんとの8年 たるさぼとのかかわり

Kさんは48歳の男性で、新聞配達の仕事で過去にすることがありますが、中学から不登校となり、病院の定期受診と近くに買い物に行く以外は、家族以外の方との関わりがない生活を送られていました。

今から8年前に同居されているご家族からご相談があり、話をすることに抵抗はない様子が伺え、ご家族も同意していただいたので、Kさん宅に訪問して面談をさせていただきました。

Kさんは、鉄道が大好きで、時刻表も暗記し、その年代にどんな電車が入っていたかを詳細に覚えていて、とても楽しそうに鉄道の話がたくさんしてくれました。また、歴史にもすごく興味があり、本もたくさん読まれていました。

初めてKさんにお会いした時、Kさんは少し震えていました。とても緊張したのだと思います。でも、たくさん私たちにお話をしてくれて、最後には少し戸惑いながらも「また来ていいよ」と言ってくれました。

そこから、8年、Kさんのご自宅に1~2カ月に1度訪問をして、鉄道の話や歴史の話、最近の体調のことなどを伺っています。ご家族も一緒に話に加わって、一緒にその時間を過ごしています。

一度だけ、Kさんは病院の帰りに、たるさぼに立ち寄ってくれたことがありました。「帰り道だったからちょっと寄ってみたんだよね」と苦笑いしながら話すKさんでしたが、本当に勇気がある行動だったと思います。Kさんが自分の意志で私たちに会いに来てくれたことに、とても嬉しくなりました。残念ながら、市役所内にたるさぼが移転してしまったため、それから立ち寄ってくれることは無くなってしまいましたが、近くまでは来てくれているようなので、いつも「また来てほしい」と伝えています。その言葉を聞いて、Kさんは「今度ね～」と言うので、私たちはいつか来てくれる日を楽しみに待っているところです。

頻繁にはできませんが、Kさんと外出もします。

桜の季節には、一緒に写真を撮りに行ったり、桜と電車が一緒に見えるスポットを探して回ったりしました。秋には紅葉を見に出かけ、Kさんから電車が近くで見えるスポットを教えてもらったこともあります。

鉄道が好きということで、総合博物館に一緒に行ったこともあり、小樽の鉄道の歴史や展示されている資料を熱心に読まれている姿も見られました。また、文学が好きで、中でも伊藤整が好きなKさんと小樽文学館に行き、伊藤整の企画展を観に行ったこともあります。

関わりを持ち始めた当初は、私たちも支援方法が手探り状態で、いつの間にかゴールや目標を勝手に立てて、何とかたるさぼでやっている就労準備支援事業に参加してもらうことができないだろうか、他にKさんとの関わりを持つことができる機関とつながりを増やすことができないだろうかと考えていました。

でも、KさんにはKさんの考えがあり、意思があり、それはKさんが今望んでいることではないと気づきました。今は、Kさんが負担を感じないよう、この「ゆるい関係」を続けていくことがKさんにとって一番良いのではないかと思います。

そう言いながらも、Kさんが好きなこと、得意なことを活かして、少しでもKさんの活動の場が広がるように、たるさぼ以外の機関との関わりが増えるようにと色々と提案することはありますが、Kさんの気持ちもあってなかなか難しいのが現状です。

ただ、Kさんがいつか自分で行動したいと思った時、あるいは何か大きな変化によって困った時に、一人で悩まず、「たるさぼ」に相談をしてもらえる関係でいられるよう、これからもKさんとそして、Kさんのご家族との関わりは続けていきます。



電車の写真を撮るKさん  
(Kさんが教えてくれた撮影スポットにて)



追記：今回この掲載に快くご協力いただいたKさん、並びにKさんのご家族様には大変感謝しております。

ありがとうございました。

## 企業訪問をさせていただきました

### 木村製菓株式会社（小樽市新光5丁目12番11号）

求人情報を見てご連絡をさせていただき、会社説明と工場見学に伺いました。主に、小豆、金時豆、サツマイモを加工し、甘納豆やサツマイモ菓子を製造している会社です。工場内は清潔が行き届いており、作業工程の甘納豆を製造する過程の中で、豆を煮炊きしている仕事や、重量物（30キロの砂糖袋）を持って機械に投入する仕事、出来上がった製品が機械で袋詰めされ、それを包装



や梱包する作業などの仕事を拝見しました。従業員の皆さんは長く働いている方が多く、全体で15名程度の方が就労されており、残業はほとんどないようです。定年が65歳ですが、現在70代の方も多く就労していることから、新しい後継者を求めているとのことでした。

ブランクやコミュニケーションが苦手ということについての理解もさせていただき、面接を行った上でご様子を伺いたいと言っていました。

お忙しい中、代表取締役社長大川将史様と取締役大川雄二様には、工場見学を含め、詳しいお仕事の内容や会社のご様子についてご説明をいただきました。また、たるさぼの業務についても理解をさせていただき、本当にありがとうございました。

※写真は精密機械等があるため、外観のみとさせていただきます

### 医療法人 北光会 朝里中央病院（小樽市新光1丁目21番5号）

たるさぼで就労準備支援事業に参加している方の就労体験についてご相談し、その中で、病院内での業務の切り分けが可能かについてもお話を伺いました。介護職員は不足しており、現在も募集をしているというお話でしたが、看護や介護以外の多くの仕事を既に別の機関に業務委託をしている関係で、切り分けすることは難しい部分もあるようでした。しかし、私たちからの話に熱心に耳を傾けていただき、「今ある作業の中でこういった仕事を就労体験として協力できるか、社会貢献や地域支援としての活動を積極的に考えたい」と、とても温かく、前向きなお言葉をいただくことができました。また、現在入院している患者様の中で、退院後の生活についてのお困りごとや、医療費の面でのお困りごとを抱えている方へ、たるさぼという機関を患者様に情報としてお伝えさせていただき、在宅面での患者様の生活のサポートに努められるよう、病院との連携についてお願いいたしました。



今回ご相談に応じてくださった、連携室の皆様、本間看護部長様には、お忙しいところお時間を作っていただきありがとうございました。

## ご相談専用フォーム・メールが活用されています

昨年9月よりたるさぼの新たな相談の方法として、ご相談専用フォーム・メールが導入され、昨年度は年度途中からの運用となったため、相談件数は11件でした。

今年度の相談件数は既に12件が相談フォーム・メールから寄せられております。また、今まで相談していた人の中で、なかなか電話に出ることができない方にもメールで気軽にご相談いただけるようご案内したところ、フォームを活用して連絡が取りやすくなった方もいらっしゃいます。

土日祝日は市役所の閉庁のため返信が遅くなってしまいますが、できるだけ早く返信を心がけておりますので、皆さんお気軽にご活用ください。

ご相談専用フォーム <https://logoform.jp/f/r3jLA>

ご相談専用アドレス [tarusapo@city.otaru.lg.jp](mailto:tarusapo@city.otaru.lg.jp)

小樽市福祉総合相談室「たるさぼ」

小樽市花園2丁目12番1号 小樽市役所本館1階

電話：0134-33-1124／0134-33-1128

FAX：0134-33-1128

ご相談メール：[tarusapo@city.otaru.lg.jp](mailto:tarusapo@city.otaru.lg.jp)

開所時間：平日9：00～17：00（土日祝・年末年始除く）

【ご相談フォーム】



小樽市 HP



アメブロ



Facebook

